

交通量・騒音調査

～Traffic survey & Traffic noise survey～

土木科3年 小佐野 竜彦 ・ 近藤 甫句斗 ・ 花輪 寿一 ・ 村松 心
望月 健汰 ・ 望月 颯汰 ・ 山下 太輔 ・ 山本 桐也

[研究概要・目的]

一般交通量調査は、全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス)の一環として、全国の道路の交通量及び道路現況等を調査し、道路の計画、建設、維持修繕その他の管理などについての基礎資料を得ることを目的に実施するものです。

1. はじめに

私達、交通量班は、甲府工業西交差点→総合グラウンド入口交差点→横沢通り北、朝日町二丁目交差点→武田交差点→气象台東交差点→横沢通り南交差点→山梨県庁、宝一丁目交差点→舞鶴橋北、防災新館東交差点→朝日通りガード北、朝日通りガード南交差点の順に交通量調査を行いました。計測は、一ヶ所1時間、計測しました。



2. 研究内容

交通量と騒音の調査には、カウンター、騒音測定機、ポータブル座椅子を使用しました。

交通量調査では、乗用自動車・軽自動車・トラック・バス・二輪車について、交差点の各方面に向かう車両の台数を測定し、集計結果をまとめました。

騒音調査では、原則、交差点の二箇所、毎分騒音測定機を使用して測定し、平均の値を出しました。



3. 取組状況

毎週火曜4～6校時に、学校から自転車または徒歩で、計測する交差点に向かいました。

計測する際は、交通の妨げにならないよう、注意しながら計測しました。また、熱中症対策としてこまめに水分を取りました。

雨天や猛暑の時には、室内でPCを使い、調査や計測結果のまとめをしました。

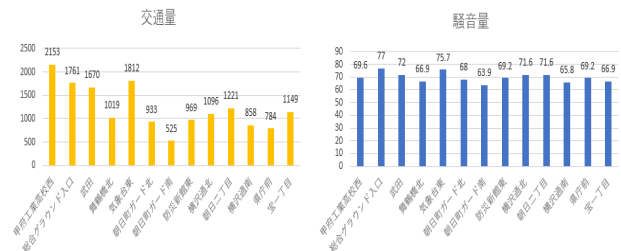


4. 成果

交通量・騒音調査を終えて分かったことは、甲府工業西の交差点の全合計台数2153と一番多かったです。

逆に、一番少ないのは、横沢通り南の交差点の全合計台数858でした。

調査の結果から交通量と騒音は、ほぼ比例の関係にあると分かりました。

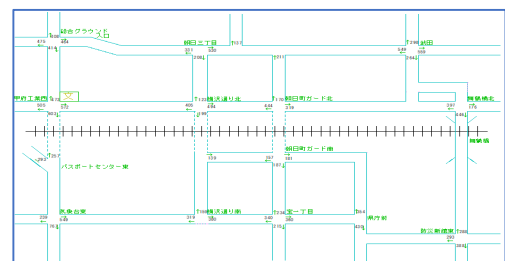


5. 考察

今回の課題研究は、自分たちでどこを測るのかを決め様々なことに取り組みました。

私たちの学校周辺の道路を調査することによって、どんな種類の車が通っているのかをあらかじめ知ることができました。

昨年工事中の横沢通りが開通したら、300～400台程度の交通量になると、昨年度調査班は予測しましたが、実際の測定結果では、159×2=318台で、ほぼ予測通りでした。



6. おわりに

研究にあたり、多くの方々にご協力をいただき、また、天候変化の激しい屋外での調査は、辛いことも多く大変でしたが、交通量・騒音調査という貴重な経験を、みんなで協力してやり遂げることができ、よかったです。